

# 若者 定住促進プロジェクト

## 若者定住促進条例ができました! 20年6月

住まい・仕事・子育て環境などの面で、若者の定住を応援する取り組みを進めています。  
すでに制度化されている主な施策は・・・

- ・住宅リフォームに対する助成
- ・住宅新築・購入に対する助成
- ・病児保育室「おひさま」の開設 などなど

今後も若者が暮らしやすい高島市をめざし、さらなる充実を図ります!

## 高島市・就職フェア開催 20年10月

高島市内での就職を希望される方を対象に、就職相談・企業説明会を開催しました。今回初めての取り組みながら、26の事業所にご出展いただき、参加者も121人と盛況でした。

## 市内の若者を対象に、聞き取り調査を実施 20年10~12月

高島で暮らす若者40人から、高島での暮らしについて話を伺いました。  
暮らしに行く上で大切なことや高島についての思いを、お一人お一人時間をかけて聞かせていただきました。

## 豊かな暮らしの高島モデル創造フォーラムを開催! 21年2月

聞き取り調査の結果を受け、高島で暮らすことの意味や豊かさについて、改めて見つめ直すため、辻信一さんをゲストにお迎えし、フォーラムを開催しました。

人や自然や自分との「つながり」を取り戻すために、それにふさわしいペースに戻り、家族と過ごす時間や、自然や文化の豊かさ、コミュニティで果たす役割の中で「幸せ」とは何かを見つめ直すことが重要な時代になってきていることを教えていただきました。そして、それらの点で高島がどれだけ有利な位置にあるのかを、まずここに住んでいる私たちが考え、自信を持って暮らしていくことをご提案いただきました。



当日は約100人の方々にご参加いただき、その中で人と人との新たなネットワークも生まれつつあります。このようなネットワークが広がることで、多くの方々が高島で暮らせる高島になり、定着していくことを願っています。

(政策調整課)



## OBC高島と連携したPRを展開

OBC高島が大学等へ訪問する際に、高島市のまちづくり施設や事業所などの情報を持参し、大学を通じて新卒者等に向け、高島市のPRを試行しています。大学主催の就職セミナーに出展するなど、若い活力を迎えるための取り組みを、少しずつ展開しています。



## 若者定住のためのPR冊子を作成! NEW!

聞き取り調査の内容をPR冊子にまとめました。高島で生き生きと暮らす若者を紹介することで、高島の豊かさや多様性、暮らしのイメージを市内外に発信します。市内の皆さんにも高島の魅力をお伝えしたいと思っています。



## 淡海子ども未来会議 in 高島開催 2/22

高島市内の小学4・5・6年生と県内の子ども議会のメンバーが、滋賀県や高島市について話し合いました。

環境、学校、福祉など6つのテーマに分かれ、良いところや改善したほうが良いところなど40人の子どもたちがボランティアリーダーのアドバイスを受けながら、自分たちの住みたいまちになるように意見を出し合いました。  
(青少年課)

## 優秀安全運転事業所を表彰 2/26

滋賀県警察本部と自動車安全運転センター滋賀事業所は、優秀安全運転事業所の表彰を行いました。これは、安全運転管理者協会の「無事故無違反運動」に参加し、過去1年間の交通事故が従業員全体の1%以下であり、交通違反が7%以下の事業所に贈られるものです。



高島警察署管内では、以下5事業所が表彰されました。おめでとうございます。  
(高島警察署)

- (敬称略)
- 株式会社 大山建設
  - 陸上自衛隊今津駐屯地
  - マキノ町農業協同組合
  - 安曇川電子工業株式会社
  - 株式会社 高島デリバリー

## サポーター養成講座修了式 2/21

平成20年度、7回開講した「子どもの体験活動サポーター養成講座」は、延べ186人に参加いただき、5回以上受講いただいた9人の方には修了証をお渡ししました。

野外炊飯やトレイル歩きなど様々な体験を経てサポーターとしての知識はもちろん、参加者同士の絆も深まりました。

講座は平成21年度も開講します。ぜひご参加ください。  
(青少年課)

